全体	№１０
個別	003-01

平成２７年度［ 総 合 政 策 部 ］ 組織目標

課 名	政 策 企 画 課

No.	総合計画の区分	施策の大綱	快適な暮らしを支える生活基盤の整った人とまち
		施策	市民協働によるまちづくりの構築
	項目	市民協働による第２次対馬市総合計画の策定	
	内容	平成２８年度開始の第２次対馬市総合計画の策定において、市民総出による手作りの計画になるよう、また、地域の資源や宝、人材を活用した地域間連携による新規産業化を目指し、地域マネージャーや外部・内部支援員、地域による協働の取組みとして策定する地域づくり計画を最大限反映させた計画とします。	
	指標（数値目標）	【今年度】 地域づくり宣言及び各種団体等ヒアリング結果を基に、①ひとづくり、②なりわいづくり、③ふるさとづくり、④つながりづくり の４つを主要テーマとし、短期的に集中して実施する事業、施策を網羅した「第２次対馬市総合計画」を策定します。 【達成年度】 平成２７年度：地域づくり宣言等を反映させた第２次対馬市総合計画の策定	
	達成時期	平成２８年 ３月	

スケジュール

取り組み	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
計画骨子の策定	↔	↔										
計画案の策定			↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔			
市議会への説明			○			○			● 上程			
対馬市総合計画等審議会の開催			●		●		●	●				
第２次総合計画PR										↔	↔	↔

全体	No.１１
個別	003-02

平成２７年度［ 総 合 政 策 部 ］ 組織目標

課 名	政 策 企 画 課

No.	総合計画の区分	施策の大綱	快適な暮らしを支える基盤の整った人とまち
		施策	市民協働によるまちづくりの構築
	項目	対馬市人口ビジョン及び対馬市総合戦略の策定	
	内容	地方の人口減少抑制のため、国が示す「産・学・官・金・労・言」にまちづくり団体、女性、若者、議会、公募委員等、オールつしまの体制にて、①移住対策、②子育て環境整備、③雇用・仕事づくり対策の３つ施策を柱として対馬市総合戦略を策定します。	
	指標（数値目標）	【今年度】 ①移住対策、②子育て環境整備、③雇用・仕事づくり対策に係る具体的な事業を網羅した総合戦略及び今後４０年から５０年後の将来人口や現在人口の社会・自然増減、産業構造等、総合戦略策定の基礎となる対馬市人口ビジョンを策定する。 【達成年度】 平成２７年１２月：対馬市人口ビジョン及び対馬市総合戦略策定	
	達成時期	平成２７年１２月	

スケジュール

取り組み	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
人口、産業等基礎資料作成	↔	↔										
各種アンケート調査集計分析	↔	↔	↔	↔								
総合戦略策定			↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔			
庁内会議●、外部会議○開催			●	○	●	○	●	○				
議会説明			○			○			○			

全体	№１２
個別	003-03

平成２７年度［ 総 合 政 策 部 ］ 組織目標

課 名	政 策 企 画 課

No.	総合計画の区分	施策の大綱	創造的な産業と次世代の担い手を育む人とまち
		施策	地場産業の振興と観光の連携
	項目	水ビジネス事業の推進	
	内容	一般県道瀬浦厳原港線の「内山坂トンネル」における湧水について、新たな資源と認識し、過去２ヶ年の調査結果及び昨年度実施した、熊本県内の地方公共団体が一定の関与をしている小規模施設の運営状況、市場の状況を整理したうえで、本部会としての今後、当面の取組みに一定の結論を出すこととしたい。 なお、島内にて起業意向のある事業者との協議を行なうとともに島外事業意向者の発掘に努める。	
	指標（数値目標）	【今年度】 対馬市内の湧出地の現地調査及び湧出量（概算）調査を実施するとともに、現状の市場状況は厳しいものの新規事業化に向け、島内意向事業者との協議及び島外意向事業者の発掘、アプローチを継続していきます。 【達成年度】 平成２７年度：市内の湧出地の現地調査及び湧出量（概算）調査 事業意向企業への訪問、協議活動	
	達成時期	平成２８年　３月	

スケジュール

取り組み	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
循環PTの開催	●				●						●	
島内湧出地現地調査					↔	↔	↔	↔				
湧出量（概算）調査					↔	↔	↔	↔				
事業意向企業訪問（該当企業があった場合）			↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔

全体	№１３
個別	003-04

平成２７年度［ 総 合 政 策 部 ］ 組織目標

課　名	市民協働・自然共生課

№.	総合計画の区分	施策の大綱	創造的な産業と次世代の担い手を育む人とまち
		施　　策	Ｕ・Ｉターン等　定住化対策の促進
	項　　目	空き屋バンク制度登録を推進します。	
	内　　容	Ｕ・Ｉターン対策として、移住者向け不動産情報の充実を目指し、空き屋バンク登録を推進します。	
	指　　標 （数値目標）	【今年度】 新規空き屋バンク登録件数　５件 【達成年度】 以降毎年度登録５件以上を目標とする。	
	達成時期	平成２８年３月	

スケジュール

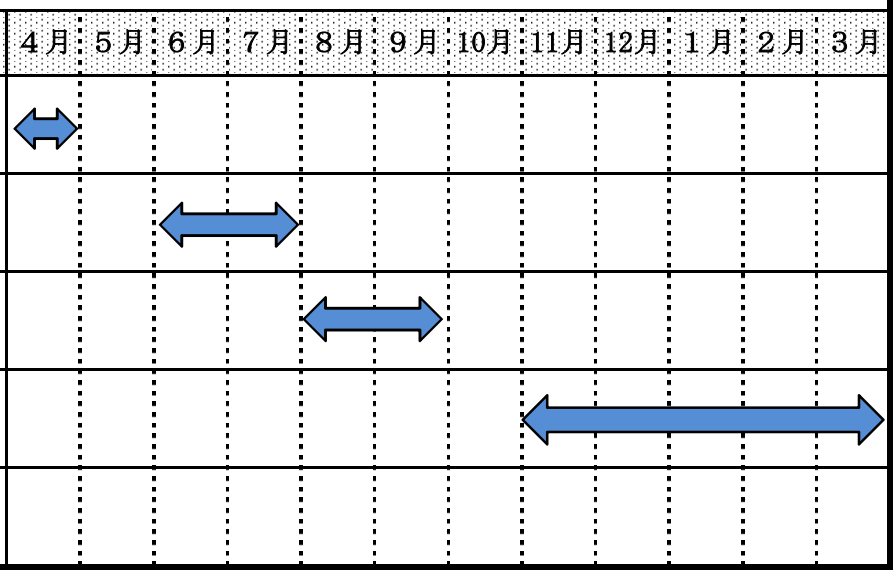
取り組み	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
市報による広報				○					○			
CATVによる周知						○						
市内各地域での情報収集			←									→
登録増加のための施策検討・実施				←								→

全体	No.１４
個別	003-05

平成２7年度［ 総 合 政 策 部 ］ 組織目標

課 名	観 光 交 流 商 工 課

No.	総合計画の区分	施策の大綱	固有の歴史文化を発信し、交流の活発な人とまち
		施策	独自の地域資源を活かした交流人口の拡大
	項目	魅力ある観光情報システムづくりを目指します。	
	内容	観光案内・誘導板の設置により、観光情報提供機能の強化を図るとともに、観光資源までのスムーズな誘導を促し満足度の向上を図ります。	
	指標（数値目標）	【今年度】 ・観光案内・誘導板を島内全域に１６基設置予定 【達成年度】 ・２９２基（設置、改修）予定。	
	達成時期	平成３０年３月	



全体	№１５
個別	003-06

平成２７年度［ 総 合 政 策 部 ］ 組織目標

課 名	観 光 交 流 商 工 課

No.	総合計画の区分	施策の大綱	固有の歴史文化を発信し、交流の活発な人とまち
		施策	韓国をはじめとする東アジア都市との国際交流の促進
	項目	国際交流イベントをはじめとした、交流人口の拡大	
		・①～③の対馬３大イベントをはじめとする国際交流イベントの開催支援を行い、国内外の交流人口の拡大を図ります。特に、対馬厳原港まつりは朝鮮通信使行列の再現を３年ぶりに実施できるよう支援します。 ① 対馬厳原港祭り ② 国境マラソンIN対馬 ③ 海道音楽祭 ・NPO法人朝鮮通信使縁地連絡協議会が推進する朝鮮通信使の関係資料をユネスコ記憶遺産に申請する事業を後押しします。 ・韓国で流行のＭＥＲＳの影響が懸念されますが、通年による国際交流事業の支援活動を実施し、韓国をはじめとする東アジアからの観光客の増加を図ります。	
	指標（数値目標）	【今年度】 ・国境マラソンIN対馬　参加者数　１，４００人 ・厳原港まつり　観客数　３１，０００人 ・海道音楽祭　観客数　１，５００人 ・韓国人観光客数　２００，０００人 ・ユネスコ記憶遺産申請　２８年３月に申請書送付 【達成年度】 ・同　上	
	達成時期	平成２８年３月	

スケジュール

取り組み	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
国境マラソンIN対馬				●								
対馬厳原港まつり					●							
海道音楽祭					●							
国際交流事業支援	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔
朝鮮通信使ユネスコ記憶遺産	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	●

全体	No.１６
個別	003-07

平成２７年度［ 総 合 政 策 部 ］ 組織目標

課 名	観 光 交 流 商 工 課

No.	総合計画の区分	施策の大綱	創造的な産業と次世代の担い手を育む人とまち
		施策	商業集積と高度化・魅力向上
	項目	商業地域を中心としたにぎわいづくりをします。	
	内容	市内商店街は、人口の減少や過疎高齢化などにより以前の活気が失われ、にぎわいが低迷し続けています。しかしながら増加している韓国人観光客などの消費を取り込むことが出来れば、商店街の活性化につながる絶好の好機でもあります。 この状況を活かすため、各事業者向けの研修会等を実施し知識や意識の啓発を行うとともに、商工業支援事業により資金面の下支えをしていきます。	
	指標（数値目標）	【今年度】 商工業活性化の協議　　年３回 対馬市商店街にぎわい創出支援事業補助金 対馬市農商工連携支援事業補助金 対馬市中小企業振興(創業)資金融資条例 対馬域内消費拡大事業 【達成年度】 ・同　上	
	達成時期	平成２８年　３月	

スケジュール

取り組み	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
商工業活性化の協議	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔
対馬市商店街にぎわい創出支援事業補助金			↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔
対馬市農商工連携支援事業補助金	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔
対馬市中小企業振興(創業)資金融資条例	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔
対馬域内消費拡大事業				↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔

全体	№１７
個別	003-08

平成２７年度［ 総 合 政 策 部 ］ 組織目標

課 名	観 光 交 流 商 工 課

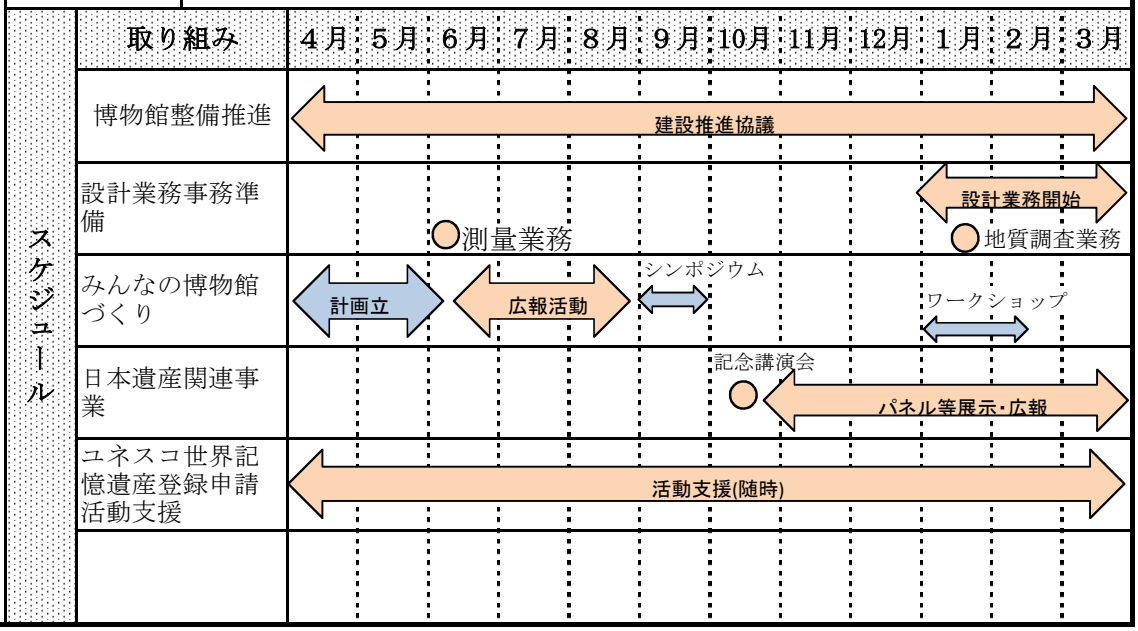
No.	総合計画の区分	施策の大綱	創造的な産業と次世代の担い手を育む人とまち
		施策	地場産業の振興と観光との連携
	項目	地場産品の更なる消費拡大に取り組みます。	
	内容	物産展等の継続開催や出展により、対馬の認知度向上と特産品ＰＲ・販路開拓を図ります。 福岡事務所や対馬観光物産協会と連携し、認知度向上による「つしまヂカラ」戦略プランに基づき、特産品のＰＲと販路開拓及び対馬産品取り扱い店舗拡大に取り組みます。 一昨年オープンした「よりあい処つしま」を活用し、定期的な対馬フェアを開催することで、ＰＲ・集客・誘客はもちろん、対馬特産品取扱店舗の開拓を行います。 商品づくりの専門家による勉強会や指導・相談会の開催、バイヤーとの商談会を開催し、消費者ニーズに応じた商品づくりや販路開拓を図ります。 「海山交流」を行っている地域と、物産・人・情報交流事業等に取り組みます。	
	指標（数値目標）	【今年度】 ・九州管内での物産展等の開催　５回以上 ・各種物産展の企画・出展・斡旋　１０回以上 ・海山交流イベント　５回 【達成年度】 ・同　上	
	達成時期	平成２８年３月	

スケジュール

取り組み	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
物産展	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔
特産品ＰＲ	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔
対馬産品取扱店舗開拓	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔
商品づくり勉強会・バイヤー商談会	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔
海山交流事業	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔

全体	№１８
個別	003-09

平成２７年度［ 総 合 政 策 部 ］ 組織目標

課　名	観 光 交 流 商 工 課 歴史のまちづくり・世界遺産登録推進室

No.	総合計画の区分	施策の大綱	固有の歴史文化を発信し、交流の活発な人とまち
		施　　策	韓国をはじめとする東アジア都市との国際交流の促進
	項　　目	国境を越えた文化交流を充実します。	
	内　　容	1　対馬博物館(仮称)施設の整備推進を行います。 2　日本遺産の認定へ向けた取組とそれを生かした対馬魅力アップ事業を行い、外国からの観光客増加を図ります。 3　朝鮮通信使の世界記憶遺産登録申請へ向けて、その活動支援を行います。	
	指　　標 (数値目標)	【今年度】 1　① 建設に係る県との協議 ② 建設に係る文化庁との協議 ③ 施設整備へ向けた設計業務事務準備（今年度中の設計委託開始） ④ みんなの博物館づくり(ソフト)事業の開始 （シンポジウム、ワークショップの開催） 2　① 日本遺産認定後の市内外への周知活動　講演会の開催 ② 日本遺産の構成資産を生かした広報・学習活動　（パネル設置） 3　① 関係会議への参加 ② 随時の支援・助言 【達成年度】 1　対馬博物館(仮称)の完成　平成３０年度 2　対馬市の日本遺産認定　平成２７年度	
	達成時期	平成３１年３月：(施設完成目標)